

令和元年度（平成30年度実績）

教育委員会の点検・評価報告書

葛尾村教育委員会

令和元年12月

目 次

1, 教育委員会の点検と評価制度の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1
1) 趣旨	
2) 実施方法	
3) 報告書の作成	
2, 教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・ 3
1) 教育委員の定数等の状況	
2) 教育委員の研修会参加状況	
3) 教育委員会の会議の開催状況	
4) 教育委員会の会議の公開状況	
5) 議案の審議状況	
6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況	
7) 情報提供の状況	
8) 教育委員会事務局等の体制	
3, 平成30年度教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧	・ ・ ・ ・ ・ 14
4, 平成30年度葛尾村教育委員会重点施策の点検・評価シート	・ ・ ・ ・ ・ 16
5, 総合評価並びに評価結果の総括	・ ・ ・ ・ ・ 28

1, 教育委員会の点検と評価制度の概要

1) 趣 旨

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検と評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、議会に報告するとともに、公表することが義務付けられました。

葛尾村教育委員会では「教育委員会の活動状況」及び「教育委員会が定めた重点施策に関する点検・評価の結果」に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進してまいります。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（同条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員に等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2) 実施方法

(1) 点検・評価の対象は、毎年度策定する「重点施策」とします。

重点施策に関する事務事業について一覧表を作成し、それぞれについて点検評価シートを作成します。

(2) 点検・評価は、当該年度の施策・事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとし、毎年1回実施します。

(3) 施策・事業の進捗状況をとりまとめ、学識経験者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検・評価を行います。

(4) 教育に関し学識経験を有する方々の知見の活用を図るため、「点検・評価に関する有識者会議」を開催します。

「点検・評価に関する有識者」は、葛尾小中学校PTA会長、葛尾小中学校PTA副会長、社会教育委員長、民生児童委員協議会長、行政区長会長の5名をもって充てます。

- (5) 教育委員会において点検・評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を葛尾村議会に提出します。

評価基準は次のとおりです。

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

3) 報告書の作成

(1) 教育委員会の活動状況

次の事項について議会に報告するとともに、一般に公表します。

- ① 教育委員の定数等の状況
- ② 教育委員の研修会参加状況
- ③ 教育委員会の会議の開催状況
- ④ 教育委員会の会議の公開状況
- ⑤ 議案等の審議状況
- ⑥ 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況
- ⑦ 情報提供の状況
- ⑧ 教育委員会の事務局の体制

(2) 点検・評価の結果

次の事項について結果を議会に報告するとともに、一般に公表します。

葛尾村教育委員会の重点施策

- ① 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒を育成する。
- ② 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりを進める。
- ③ 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政を展開する。
- ④ 情報の村内・村外への積極的な発信に努める。

2, 教育委員会の活動状況

1) 教育委員の定数等の状況

単位：人(平成31年3月31日現在)

人 数	性 別		4 0 代		6 0 代		7 0 代	
4 (1)	男 3(1)	女 1(0)	男 1(1)	女 0(0)	男 2(0)	女 1(0)	男 0(0)	女 0(0)

※ () は内数で、保護者である委員

2) 教育委員の研修会参加状況

単位：回

主 催 別	全 国	東北六県	県	浜通り	双葉支会	村
教育委員	0	0	1	1	2	0
教 育 長	1	0	2	1	2	0

3) 教育委員会の会議の開催状況

	定 例 会	臨 時 会
開催回数	1 1 回	1 回

4) 教育委員会の会議の公開状況

傍 聴 者 数	0 人
傍聴者が1人以上の会議の回数	0 回

5) 議案の審議状況

開催月	議案番号	件 名
臨時 (4月)	報告 3	教育委員会事務局職員の任免について
	4	教職員の人事異動発令について
	5	葛尾村立葛尾幼稚園長の任免について
	6	葛尾村立葛尾幼稚園養護教諭の任免について
	議案 8	平成30年度学校医等の任命について

4 月	報告	7	平成 3 0 年度校務運営について
		8	葛尾村学校給食センター調理業務委託契約の締結について
		9	葛尾村交通支援業務委託契約について
		1 0	かつらお村営塾業務委託契約について
		1 1	外国語指導助手業務委託契約について
		1 2	葛尾村立学校ICT支援員業務委託契約について
		1 3	人事案件について
	議案	9	葛尾村社会教育委員の委嘱について
		1 0	葛尾村スポーツ推進委員の委嘱について
			教育長の諸報告について
5 月	報告	1 4	平成 2 9 年度学校給食事業及び収入支出状況について
		1 5	葛尾村学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
	議案	1 1	平成 3 0 年度学校給食費単価について
		1 2	葛尾村営塾実施要綱の一部を改正する要綱について
		1 3	葛尾放課後子ども教室事業実施要綱の一部を改正する要綱について
			教育長の諸報告について
6 月	報告	1 6	物品購入仮契約（スクールバス購入）について
	議案	1 4	平成 3 0 年度葛尾村一般会計補正予算（6 月）について
			教育長の諸報告について
7 月	報告	1 7	物品購入仮契約（スクールバス購入）について
		1 8	葛尾村教員住宅新築工事設計業務委託契約について
		1 9	葛尾村郷土文化保存伝習館展示什器整備業務委託契約について
	報告	1 5	平成 3 1 年度使用教科用図書の選定について
			教育長の諸報告について
9 月	報告	2 0	決算審査の結果報告について
		2 1	葛尾村教員住宅新築工事請負契約について

	2 2	葛尾村教員住宅新築（外構）工事請負契約について
	2 3	葛尾村教員住宅新築工事監理業務委託契約について
	議案 1 6	葛尾村学校施設の開放に関する条例の制定について
	1 7	葛尾村学校施設の開放に関する規則の制定について
	1 8	葛尾村学校プール管理運営規則の制定について
	1 9	平成 3 0 年度葛尾村一般会計（9 月）補正予算について
	2 0	平成 2 9 年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価方針について
	2 1	平成 2 9 年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価について
		教育長の諸報告について
1 0 月	報告 2 4	葛尾小学校各所修繕工事請負契約について
		教育長の諸報告について
1 1 月	議案 2 2	葛尾村私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の制定について
		教育長の諸報告について
1 2 月	報告 2 5	大尽屋敷修繕工事請負契約について
	2 6	葛尾小学校給水管老朽箇所修繕工事請負契約について
	議案 2 3	葛尾村児童生徒交流体験研修派遣事業の実施について
	2 4	平成 3 0 年度葛尾村一般会計 1 2 月補正予算について
	2 5	平成 2 9 年度教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について
		教育長の諸報告について
1 月	議案 1	平成 3 1 年度葛尾村教育行政執行方針について
	2	平成 3 1 年度教育委員会社会教育方針について
	3	平成 3 1 年度学級編制等について
	4	平成 3 1 年度入学者数等について
		教育長の諸報告について
2 月	議案 5	被災児童生徒等就学支援費事業（被災幼児就園事業）助成金交

			付要綱の一部を改正する要綱について
		6	葛尾村一時預かり事業実施要綱の一部を改正する要綱について
		7	被災児童生徒等就学支援費事業（被災幼児就園事業）助成金交付要綱の制定について
			教育長の諸報告について
3月	報告	1	葛尾村教員住宅新築（外構）工事請負変更契約について
	議案	8	葛尾村教職員住宅設置条例の一部を改正する条例について
		9	葛尾村教職員住宅使用料徴収条例の一部を改正する条例について
		10	葛尾村放課後子ども教室事業実施要綱の一部を改正する要綱について
		11	平成30年度葛尾村一般会計3月補正予算について
		12	平成31年度葛尾村一般会計当初予算について
			教育長の諸報告について

6) 教育委員の学校・社会教育施設の訪問状況

施設名	幼稚園	小学校	中学校	郷土文化保存伝習館	健康増進センター	公民館	学校給食センター
実施日	1	1	1	1	0	0	0
参加人数	3	3	3	4	0	0	0

7) 情報提供の状況

① 広報かつらお

5月1日 発行	教育委員会だより [第14号] 4月6日 葛尾幼稚園、葛尾小学校・葛尾中学校再開 おかえりなさい葛尾へ。7年ぶりに学びの場が、葛尾村へ戻ってきました。村の皆さん約100人が、手作りアーチ45本をで迎えました。 ・折って開いた花の数 『1800個!』 4月6日 葛尾小・中学校の合同入学式が行われ、小学校1名、中学校1名の新入生が元気に登校 4月9日 一時預かり保育スタート
------------	---

	4月10日 葛尾幼稚園の入園式が行われ、1名の新園児が入園 ・ふくしま駅伝「希望ふくしま」参加者募集
6月1日 発行	教育委員会だより〔第15号〕 ・スポーツ心のプロジェクト「スポーツ笑顔の教室」 →5月8日 葛尾中学校でバレーボール元日本代表選手 大山加奈さん 葛尾中で熱い授業 ・第1回花いっぱい運動 ・むらの図書館 おすすめ本を紹介 4月27日 女性学級移動学習を行い、17人の教室生が茨城県国営ひたち海浜公園のネモフィラなどを見学 5月11日 村に帰って初めて地元で行う村民グラウンドゴルフ大会に50人が参加 ～久しぶりの地元開催に笑顔～ 5月18日 寿学級移動学習を行い、36名の教室生が会津ころり三観音の1つの鳥追観音（西会津町）などを見学 5月20日 ふれあい教室、那須自然遊歩道のハイキングに23人が参加 5月27日 8年ぶりに村内で村民運動会開催！！ 葛尾小学校校庭において震災後初となる村内での「かつらお村民運動会2018」が行われ約300人の村民で賑わった。 ・第24回FCTおきなわ遊・YOU塾 3月28日～4月1日 5人の小学生が参加、体験感想を掲載 ・第22回村民インディアカ大会参加者募集
7月1日 発行	教育委員会だより〔第16号〕 ・福島県中学校体育大会相双地区予選会 →5月17日 陸上競技大会 県大会出場おめでとう！ →6月4日 中体連壮行会 バトミントン部・卓球部 ・葛尾村どんぐりプロジェクト開講式 →5月19日 開講式 植樹や自然観察会など4～5回実施予定 ・ロボット掃除機 ルンバ贈呈式 →6月8日 双葉郡8町村の小中学校にアイロボットジャパンから 200台寄贈 ・幼小交流体験 →6月10日 日本赤十字社の支援でサ克蘭ボ狩り ・むらの図書館 →5月29日 幼稚園の子どもたちが、1800冊ある絵本から読みたい絵本を選んでいました。 6月17日 葛尾中学校体育館で第23回村民インディアカ大会を8チームの参加により開催 ・夏季親善野球大会 参加チーム募集（会場 村民グラウンド） ・双葉郡中高交流大会 参加者募集（場所 郡山市中央公民館）

8月1日 発行	教育委員会だより〔第17号〕 ・葛尾村役場を訪問 →6月18日 小学校の児童7名が役場の仕事内容などの質問をしました。 ・花いっぱい運動 →6月21日 幼小中、村民総勢70名で400本の苗を植えました。 ・戦争紛争のない世界へ →6月22日 中学生が難民の現状を伝える国際協力者の最新刊「私はどこで生きていけばいいの？」を囲み、平和について考えました。 ・幼稚園きらきら先生 →7月3日 中学校倉先生の楽しい実験教室行われました。 6月17日 広野町中央体育館で第44回相双地区スポーツ少年団剣道大会が開催され、小学生団体第6位で県大会出場を決めた。 6月29日 女性学級の移動学習で、村内の名所を巡りました。 7月1日 浪江町・広野町で双葉郡スポーツ交流大会、グラウンドゴルフ・野球・剣道競技に参加 7月7日 健康増進センター内剣道場の清掃を行いました。
9月1日 発行	教育委員会だより〔第18号〕 ・ふれ愛給食試食会 →7月19日 4つの愛推進プロジェクトの一環として、村民12名に参加していただき、ふれ愛給食試食会を実施 ・葛尾村どんぐりプロジェクト →7月27日 本格的なイス作りに奮闘、小中学生と保護者など25名が参加 ・双葉郡中高生交流会 →8月2日 指原莉乃さんら豪華な講師による夢の参加方授業に中学生が参加 7月13日 寿学級移動学習 村内の歴史を再発見 7月28日 水泳教室 小学生以上の村民等を対象に開催 8月14日 恒例の盆野球夏季親善野球大会、葛尾村民グラウンドで3チーム約40名が参加して開催 ・葛尾村業務委託職員（保育従事者）の募集
10月1日 発行	教育委員会だより〔第19号〕 ・ドッチビー&授業交流会 →9月10日 富岡小学校26名の子どもたちとドッチビーや給食、一緒に授業も受けました。 ・2学期より新スクールバス始動！ →マイクロバスとワゴン車を補助金で購入 ・葛尾村どんぐりプロジェクト →9月1日 あだたらの森で、自然観察体験 ・むらの図書館 →9月3日～6日 日本図書館協会東日本大震災対策委員会等の整備支援を行っていただきました。 ・ふれ愛給食試食会

	→ 9月14日 村民18名に参加していただき実施 ・葛尾中 アメリカシアトルへ、出発 → 9月18日～25日（6泊8日） 8月17日 わんぱく教室 いわき市アクアマリンを見学 8月24日 女性学級の移動学習で、奥会津の絶景に感動してきました。 8月26日 田村署管内青少年防犯剣道大会で中学男子個人準優勝 9月9日 市町村対抗県軟式野球大会が、県営あづま球場で行われ、富岡町に惜敗。 ・そうそうこども科学祭2018開催について
11月1日 発行	教育委員会だより〔第20号〕 ・葛尾中学校 修学旅行inUSA → 9月18日～25日 アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市に、生徒9名引率4名の計13名が行ってきました。 ・葛尾小学校 東京修学旅行 → 9月29日 上野動物園、スカイツリーを見学 ・郷土料理教室 → 10月4日 葛尾小学校のクラブ活動でじゃがいももち作り ・千住真理子コンサート → 10月5日 世界で活躍するバイオリニスト千住真理子さんのコンサートが葛尾小学校体育館で開催 ・幼・小連携行事 → 10月15日 幼稚園と小学1、2年生がさつまいもを収穫 9月28日 寿学級の移動教室で、戊辰戦争の激戦地を巡りました。 10月5日 女性学級の移動学習で、白虎隊が歩いた旧街道を歩きました。 10月9日 第1回の議長杯グラウンドゴルフ大会が行われました。 10月13日 相馬市の相馬光陽ソフトボール場で会津若松市と対戦し、残念ながら1－12で敗れました。 ・平成31年度 葛尾幼稚園 園児募集 ・成人式のお知らせ 満20歳に達した青年の門出を祝し、成人式を行います。
12月1日 発行	教育委員会だより〔第21号〕 ・かつらおスクールフェスタ2018 → 10月27日 葛尾小学校の体育館で葛尾幼稚園、小・中学校合同によるスクールフェスタを開催しました。 ・小学校持久走大会 → 11月6日 村長をはじめ保護者や村の方々が応援旗を振って応援。 ・花いっぱい運動 → 11月6日 チューリップの球根とパンジーの苗を花壇とプランターに植えました。 ・ふれ愛給食試食会 → 11月6日 最多の21名に参加いただき、総勢60名のにぎやかな給食の時間となりました。

	・どんぐりプロジェクト →11月10日 森の案内人の方々に教えてもらいながら、どんぐりを鉢に植えました。 ・防災無線アナウンスデビュー →子どもたちによる防災無線での呼びかけを始めました。 ・むらの図書館 人気の本、話題の本がたくさん入荷しました。 10月27日 葛尾村郷土文化保存伝習館が改修と展示替えを終えて、リニューアルオープンしました。 11月10日 ふるさとの祭り2018に葛尾の三匹獅子舞が出演しました。 11月13日 県ポスターコンクールで入賞した中学生2名が、村長へ受賞の報告をしました。 11月18日 第30回ふくしま駅伝が開催され、葛尾村から希望ふくしまの選手として2名が力走しました。 11月25日 第4回K S C杯ソフトバレーボール大会が開催されました。
1月1日 発行	教育委員会だより [第22号] ・ようちえんまつり →11月22日 入園予定者や保護者などが参加して、ようちえんまつりを開催しました。 ・LEDワークショップ →12月2日 復興交流館あぜりあで、LEDワークショップが開催されました。 ・イルミネーション点灯式 →12月3日 魅力ある教育活動の一環として、学校と地域が合同で取り組む活動を積極的に行っています。 ・葛尾村どんぐりプロジェクトシンボルツリー →シンボルツリーの愛称が「結いの木」に決定しました。 ・ふるさと創造学サミット →12月8日 ビックパレット福島で、これまでの学びを通じて感じたことや、考えたことをポスターセッション方式で発表しました。 11月20日 葛尾村剣道場での稽古再開 剣友会会員などが7年8ヶ月ぶりに稽古に励みました。 11月22日 寿学級の移動学習 31人が参加し、喜多方市の新宮熊野神社など、晩秋の会津を楽しみました。 12月9日 かつらお公民館祭り開催！ 小雪が舞う寒い日でしたが、村内外から訪れた約200人の来場者でにぎわいました。 ・花いっぱいコンクール 福島県森林林業緑化協会賞を受賞
2月1日 発行	教育委員会だより [第23号] ・クリスマスコンサート →12月12日 復興交流館あぜりあで、K E E (葛尾小学校合奏団) クリスマスコンサートが開催されました。 ・ふれ愛給食試食会

	→12月18日 村民17名に参加していただき、冬至カボチャを食べました。 ・歌声喫茶がやってきた♪ →12月22日 復興交流館あぜりあで、ヴォイス・オブ・フクシマ主催のクリスマス歌声喫茶が開催されました。 ・葛尾村どんぐりプロジェクト →1月7日 田人林業研究会の方々に来ていただき、木のボールペンを作りました。 ・マスマジック入門 →1月11日 葛尾中学校でサイエンスナビゲーター桜井先生による数学の特別授業が行われました。 ・葛尾小いのちの授業 →1月11日 葛尾小学校5・6年生を対象に、東京大学名誉教授水野先生の命の授業が行われました。 12月17日 女性学級の移動学習で、21人がいわき市の金澤翔子美術館などを訪れました。 12月19日 葛尾小学校で村の歴史と開拓者から学ぶワークショップが開かれました。 12月23日 葛尾小学校体育館において、剣道錬成大会が三春町の団体を招待し5部門64名が参加して、8年ぶりに村内で開催されました。 1月6日 新春バレーボール大会が、増進センターと中学校体育館の2会場で11チームが参加して開催されました。 1月18日 きらり！えん旅の取材で、ものまねタレントのコロッケさんが葛尾小学校を訪れました。
3月1日 発行	教育委員会だより〔第24号〕 ・なわとび記録会 →1月30日 葛尾小学校で恒例のなわとび記録会が行われ、今年はビデオチャート機能を駆使して富岡小学校と同時に跳ぶことができました。 ・遠隔授業で少人数の課題解決！ →2月6日 葛尾小と富岡小(富岡三春校)の3校で5・6年生の道德の遠隔授業が行われました。 ・温暖化防止に向けた中学生の取り組み →生徒と教職員が一丸となり、二酸化炭素排出量の目標を定め、県知事と福島議定書を締結し、温暖化防止対策に取り組み、特別賞を受賞することができました。 ・ミニ講演会&ブリティッシュヒルズ宿泊体験 →異国文化体験交流活動に、葛尾小の5年生が参加してきました。中学校ではミニ講演会を開催し、国際交流協会の布田先生のお話を聞きました。 ・葛尾村総合教育会議 →2月15日 平成30年度葛尾村総合教育会議が開催されました。 ・一時預かり事業 →子育て支援の一環として、一時預かり事業を行っています。 1月25日 寿学級の健康講演会が村民会館で行われ、24人が参加しました。 2月1日 葛尾幼稚園で節分のみめまきが行われました。

	2月19日 葛尾村大尽屋敷跡公園の案内、説明をしていただく方を対象にした説明会が開催されました。 ・楽しい学級・教室にご参加を 平成31年度公民館各種事業計画の募集
4月1日 発行	教育委員会だより [第25号] ・葛尾幼稚園、葛尾小学校、葛尾中学校 卒園・卒業おめでとう →幼稚園1名(3月15日)、小学校1名(22日)、中学校6名(13日)の卒園式・卒業式が行われました。 ・葛尾小 ナニコレ 珍百景 →3月10日 テレビ朝日の番組「ナニコレ珍百景」で、葛尾小学校が放送され、見事珍百景に登録されました。 ・わんぱく教室 活動報告 →2月23日 郡山スケート場で、6名が参加しスケートを体験しました。 →3月9日 村民会館で親子料理教室を開催しました。 ・算数に初挑戦 →3月12日 富岡小学校との遠隔授業が行われました。 ・お知らせ 幼児教育無償化について →2019年10月から全面的に実施を目指すこととされている幼児教育の無償化については、内閣府のホームページをご覧ください。 2月28日 女性学級の健康講演会 骨粗しょう症の予防についての講演会が行われました。 ・公民館自主事業の各教室生を募集します。

② 葛尾村には素敵な4つの愛がある

11月15日 発行	[創刊号] ○出愛 ・再開式での出愛 葛尾中学校3年 小橋翔太 葛尾村で学校が再開した日、村民の方々がお花のアーチを作って僕たちを迎えてくださいました。…… ○ふれ愛 ・小学校で行われた「花いっぱい運動」 ○助け愛 ・小学生も一緒の中体連壮行会 ・どんぐりプロジェクトの椅子づくり ○学び愛 ・女性学級の村内めぐり ・小学生の役場訪問「ふるさと学習」 ◇私が出逢った4つの愛 ・人と生きる 松本 智 ・支えてもらったこと 松本民子
2月1日 発行	[第2号] ○出愛 ・「中高校流会」で写真の中央の収まった葛尾中の子どもたち ・小学生が企画した音楽祭を終えて ○ふれ愛 ・毎月行われてきた「ふれ愛給食試食会」 ○助け愛

- ・ふくしま駅伝応援
- ・大学生にモンペの作り方を指導中
- 学び愛
 - ・1冊の本を読んで全校「読書座談会」
 - ・開拓のお話を伺ったあとで
 - ・葛尾村のことを調べにきた子どもたち
- ◇私が出逢った4つの愛
 - ・つながり 葛尾中学校3年 志賀小春
 - ・絆リレー 葛尾中学校3年 吉田開俊

8) 教育委員会事務局等の体制

(単位：人)

	職 員 数		
	非 常 勤	常 勤	委 託
事 務 局	0	3	0
公 民 館	0	1	1
幼 稚 園	0	2	0
小 学 校	0	0	1
学校給食センター	0	0	2 (外部2)

3. 平成30年度 教育委員会重点施策に関する事務事業評価一覧

番号	重点施策名	事務事業	評価	評価担当係	備考
1	故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成	①自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成	A	総務学校教育係	
		②教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	A	総務学校教育係	
		③教職員の指導力向上	A	総務学校教育係	
		④心の教育としての道徳教育の充実	A	総務学校教育係	
		⑤読書活動を推進 児童生徒の体力の向上	A	総務学校教育係 社会教育係	
2	園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進	①学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	A	総務学校教育係	
		②村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	A	総務学校教育係 社会教育係	
		③地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	A	社会教育係	
		④安全安心な登下校環境の整備	B	総務学校教育係	
		⑤学習にふさわしい安全な環境の整備	A	総務学校教育係 社会教育係	
3	教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開	①教育目標との関連した教育行政	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②計画・実践・評価のサイクルに則った事業の展開	A	総務学校教育係 社会教育係	

		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	A	総務学校教育係 社会教育係	
		④教育委員会事務局員の能力向上	B	総務学校教育係 社会教育係	
		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	A	総務学校教育係 社会教育係	
4	情報の村内・村外への積極的な発信	①「教育委員会だより」などの定期的な発行	A	総務学校教育係 社会教育係	
		②特色ある教育、小規模校ならではの教育のPR	A	総務学校教育係	
		③事業趣旨についての理解と啓蒙	B	総務学校教育係 社会教育係	

※評価指標

- A： 目標は、十分達成された。
- B： 目標は、達成された。
- C： 目標は、十分に達成できなかった。
- D： 目標は、全く達成できなかった。

4, 平成30年度葛尾村教育委員会 重点施策の点検・評価シート

重 点 施 策 名	1 故郷に誇りを持ち、世界に目を向けながら、夢の実現や地域発展のために学び、取り組む児童生徒の育成
-----------	---

事 務 事 業		①自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
海外への学習旅行や村営塾、放課後子ども教室などの各種事業を継続して、グローバル社会・情報化社会をたくましく生きる、広い視野を持ち、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができるようにする。	・海外への修学旅行 豊かな国際感覚を磨くとともに、将来的に各地で活躍し、リードできるグローバルな人材を育成することを目的として、アメリカ合衆国シアトル市への修学旅行を実施した。 ・子ども国内交流体験研修派遣事業 様々な体験をとおして、広い視野と自立心、他人を思いやる素直な児童育成のため、おきなわ遊・YOU塾参加者に補助金を交付した。 ・かつらお村営塾 中学生を対象に、習熟度に合わせた学習支援を行い、補充的な学習や発展的な学習を展開することによって個々の能力を引き出し、進路実現に向けた選択肢の幅を広げることを目的として、民間から講師を派遣し、5教科の補習を実施した。 ・放課後子ども支援事業 小学生を対象に、児童の放課後の居場所づくりと、様々な体験・交流・学習活動をとおし、子どもたちが心豊かで健やかに育まれることを目的として、宿題仕上げや英語活動、工作、運動など、放課後の時間から午後6時まで実施した。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・少人数のよさを最大限に活かした、特色ある教育の重点事業として、保護者からも好評であり、自ら学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成を図ることができた。 ・参加人数の減少が懸念されるが、特色ある教育の重点事業として継続する。	

事 務 事 業		②教育機器等を有効活用した、児童生徒の学力の確かな定着	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
A L TやI C T支援員の配置により、小中学校における、思考力・表現力を重視した授業展開やT T等によるきめ細やかな指導、教育機器等の有効活用等を推進し、児童生徒の学力の確かな定着が図られるようにする。		・ A L T配置事業 A L T（外国語指導講師）を1名配置し、英語教育の充実と英会話に慣れ親しむ機会をつくり、日常的な会話や簡単な情報交換などができるようコミュニケーション能力を養い、児童生徒の英語の学力向上を図った。 ・ I C T支援事業 民間よりI C T（情報通信技術）支援員1名を配置して、児童生徒が使用するipad・電子黒板の点検、サーバー・無線などの機器点検や状況確認、H P更新、ライブ授業のための準備などを日常的に行った。 また、遠隔授業システムを導入し、富岡小・富岡三春校との3校で道徳の遠隔授業を行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	A L TやI C T支援員の配置により、小中学校における思考力・表現力を重視した授業展開によるきめ細やかな授業の充実が図られ、児童生徒の学習への興味・関心を高めることができた。		

事 務 事 業		③教職員の指導力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教職員研修の充実を図り、教科を基盤とした「総合的な学習の時間(ふるさと創造学)」等の指導を向上させ、児童生徒の問題解決能力を高め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育が推進できるようにする。		毎月定例の教育関係管理者会議の中で、教職員の指導力向上のため、積極的な研修の参加と予算支援を行った。 また、日常の授業観察や教員とのコミュニケーション、教員評価制度の活用により、教員一人ひとりの指導状況を把握し、必要な指導助言を行った。	A・ (B) ・C・D
総 合		評 価	(A) ・B・C・D
成果と課題	各種研修会に参加すると共に、幼稚園・小学校・中学校が連携しながら教職員の指導力向上に努め、一人ひとりのよさや個々の力を引き出す教育を行った。		

事 務 事 業		④心の教育としての道徳教育の充実	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
「葛尾村いじめ防止基本方針」を推進するとともに、心の教育としての道徳教育の充実に努め、日常の生活場面や各種行事などの豊かな体験の機会を準備して、村をあげて、内面に根ざした道徳性の育成を図ることができるようにする。		・毎月定例の教育関係管理者会議の中で不登校(園)及びその傾向にある子どもへの対応といじめについての現状と予防策について協議を行い未然防止に努めた。 また、小中学校に1名のスクールカウンセラーを配置し、様々な悩みや問題を抱える児童生徒や保護者、教職員に対しカウンセリングを行い、児童生徒への的確な支援のみならず、教職員のメンタルヘルス不調の未然防止にも努めた。 ・かつらお「4つの愛」推進プロジェクトとして、「葛尾には素敵な4つの愛がある」を発行して、心の教育に努めた。	(A) ・B・C・D
総 合		評 価	(A) ・B・C・D
成果と課題	・児童生徒の抱えている問題や悩みは年々複雑化しており、担任や教職員のみならず、スクールカウンセラーという立場から多角的に児童生徒の成長に関わってもらう必要がある。 ・「私が出会った4つの愛」の村民の皆さんの投稿は、内面に根ざした道徳性の育成を図ることができた。		

事 務 事 業		⑤読書活動を推進・児童生徒の体力の向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
読書活動を推進するとともに、スイミングスクールの継続や体育的活動の習慣化、部活動指導の支援等を通して児童生徒の体力の向上を図り、生涯を通して健康・安全で、心豊かな生活が送れるようにする。		・日本図書館協会等の支援を受け、村図書室蔵書4,600冊を整理、広報誌の「むらの図書館」おススメの本を紹介を行った。 - また、読書の面白さについて話をしたり、校外学習で図書館見学を行った。 ・スイミングスクールを週1回受講することにより、体力向上のみならず、同世代との関わりを通して、少人数では育むことのできない社会性や競争心を育成することを目的として実施した。 ・相双陸上競技会に中学生全員が参加し、田村市陸上競技場での練習の成果もあり、3人が県大会に出場した。	㊦・B・C・D
総 合		評 価	㊦・B・C・D
成果と課題	・読書活動の推進により、双葉郡読書感想文審査会において入選者を出すことができた。 ・小学校の4校合同水泳記録会で、他校の友達と競い合い、精一杯頑張ることができ、児童生徒一人一人に合った体力向上が図られた。		

重 点 施 策 名	2 園・学校、村民、そして支援の方々との信頼関係を基盤に、 潤いと活力にあふれる教育環境づくりの推進
-----------	---

事 務 事 業		①学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、登下校の見守りや、学校行事・授業の手伝いなど、学校教育の活動を地域でサポートする体制づくり、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを進める。		・学校再開に向け、再開を心待ちにしていた村民が一丸となり、1,800個の折花で花のアーチを作り、児童生徒をお出迎えした。 ・村民運動会・ふれ愛給食試食会・花いっぱい運動など、村民が学校に出向き学校教育活動のサポートを行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・地域住民が学校に出向く機会を多くし、少人数学校を地域住民で盛り上げサポートする体制の整備を進める。		

事 務 事 業		②村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
各種スポーツ大会など、村民相互、また児童生徒と地域の方々相互の交流を深めながら、お互いに学び、助け合い、成長していく場や機会の設定と運営に努める。		・村民大会を以下の内容で実施した。 5/11 グラウンドゴルフ大会 45名 5/20 村民運動会 350名 6/17 インディアカ大会 8チーム 7/ 1 双葉郡スポーツ交流大会 (剣道・グラウンドゴルフ・野球) 8/14 夏季親善野球大会 3チーム 9/ 9 福島県市町村対抗軟式野球大会 10/13 福島県市町村対抗ソフトボール大会 11/18 福島県縦断駅伝大会/希望ふくしま 12/23 剣道錬成大会 64名 1/ 6 新春バレーボール大会 11チーム 村民の帰還がなかなか進まない状況の中、それぞれの体力に応じたスポーツを楽しむことができ、さらに市町村対抗福島県軟式野球大会、ソフトボール大会にも参加することができた。また、スポーツ少年団の剣道も、毎月の月例稽古はもちろん、各種大会に参加している。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	村民の帰還がなかなか進まない状況の中、村外から各種スポーツ大会に多くの村民が参加している。特に、若い世代がバレーボールや野球などに参加している。スポーツは運動を通して互いに競い合うことに喜びを見出すことでもあるので、村内や村外に居住している村民の交流や絆づくりのため、今後とも継続して開催する。		

事 務 事 業		③地域の文化力向上と芸術文化活動の促進	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
地域の特色を活かした芸術文化事業や文化祭などの開催を支援するとともに、質の高い文化芸術に触れる機会を充実させ、地域の文化力向上と村民が主体となった芸術文化活動の促進を図る。		・わんぱく教室・寿学級等を積極的に展開し芸術鑑賞、史跡公園や文化財巡り等の機会を提供しながら、芸術文化に対する意識の高揚を図った。 ・10/27 郷土文化保存伝習館のリニューアルオープンで館内の案内を行った。 ・日頃の活動成果を発表する機会や交流の場の提供のため、「公民館まつり 2018」を以下の内容で実施した。当日は、多くの来場者で賑わった。 ＊日時・・・12月9日（日） ＊会場・・・村民会館大ホール ＊各教室生の発表 （大正琴、民謡、3B体操） ＊各学級の活動紹介及び作品展示 ・パッチワーク、各集会所から作品展示 ・わんぱく教室、寿学級、女性学級の活動状況展示 ＊ステージショー 大泉逸郎 ＊講演会 青空遊歩 ＊婦人会・・・カレーライスの提供 ・戦後に葛尾村を開拓した人々の歩みをまとめた、「葛尾村戦後開拓民のあゆみー10人の証言集」を発行した。	Ⓐ・B・C・D
総 合		評 価	Ⓐ・B・C・D
成果と課題	・わんぱく教室や寿学級を積極的に展開することにより、芸術や文化に対する意識の高揚が図られた。 ・日頃の活動成果を発表する舞台である公民館まつりは、盛会に行うことができ、各教室生は日頃の活動の成果を披露し目的意識の達成が図られた。今後も文化意識の高揚と村民の繋がりを維持するためにも、関係機関と連携を図りながら実施する必要がある。		

事 務 事 業		④安全安心な登下校環境の整備	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
スクールバス等の運行を通して、避難先から通学する児童生徒や作業車両の通行量が多い村内通学を行う児童生徒に対しての安全と保護者の便宜を図り、安全安心な登下校ができるように努める。		・ 村内及び三春・葛尾間のスクールバスを2便を運行し、登下校の安全安心を図った。 ・ 冬季の積雪や凍結など安全運行を確保するため、四輪駆動車のマイクロバスとワゴン車を購入し児童生徒の登下校の安全を図った。	Ⓐ・ B ・ C ・ D
総 合 評 価			A ・ Ⓑ ・ C ・ D
成果と課題	遠距離通学や村内近距離からの通学に対し、安全安心のためスクールバスの運行支援を継続すると共に、適正な運行管理の強化に努める。		

重 点 施 策 名	3 教育目標の具現を目指し、計画的・組織的で、関係機関との連携を大切にした教育行政の展開
-----------	--

事 務 事 業		①教育目標との関連した教育行政	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
日常の教育行政は、教育目標の具現を図るものであることを認識し、すべての領域と内容のねらいは、教育目標との関連を図ることができるようにする。		・教育委員・園長・学校長を対象に、葛尾村教育大綱に基づく、教育行政方針の説明会を開催し、理解と協力を得た。 ・毎月定例の教育関係管理者会議の中で、進捗状況等の協議を行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	幼稚園・小学校・中学校・教育委員会が共通理解の上、教育目標との関連した教育行政を図ることができた。		

事 務 事 業		②計画・実践・評価のサイクルに則った事業の展開	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
地域の特色や児童生徒・村民の実態に即し、前年度の反省を生かした、創意ある事業計画を立案し、計画・実践・評価のサイクルに則った事業が展開できるように努める。		教育行政の方針作成会議を開催し、教育行政アンケートの結果と考察に基づき、各種事業・プロジェクト推進基本計画の作成計画により、教育行政の方針の策定を行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	教育行政の方針作成会議（6回）を開催し、教育行政アンケートの結果と考察を基に、創意ある事業計画を立案に努めた。		

事 務 事 業		③教育委員会事務局の計画的・組織的な運営	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
教育委員会事務局内の打ち合わせを定期的に行ない、情報や意見を共有することを通して、計画的・組織的な運営ができるようにする。		月2回の事務局連絡会を開催、事務局内の行事予定の確認・進捗状況・課題対応策等を定期的に行ない開催した。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ・B・C・D
成果と課題	事務局内の打ち合わせを定期的に行ない、情報や意見を共有することにより、行事の円滑な運営につながった。		

事 務 事 業		④教育委員会事務局員の能力向上	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
子どもたちや村民の学習意欲を喚起したり、各種行事を充実したりするために積極的な庁内研修、村外での研修等を進め、その成果を行政運営に取り入れるようにする。		各種研修会への参加や若手職員の早朝勉強会を開催し、事務局員の能力向上に努めた。	A・ Ⓐ ・C・D
総 合 評 価			A・ Ⓐ ・C・D
成果と課題	各種研修会への参加や若手職員の早朝勉強会に参加することにより、各種行事計画に活かされたが、事務局員の能力向上のため積極的な研修参加に努める。		

事 務 事 業		⑤保護者や地域社会、関係機関との連携	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
学校行事や村行事、各種会合への参加、通信発行を通して、保護者や地域社会、関係機関との連携を密にし、相互に信頼し合い、協調し合って教育目標を具現化することができるように努める。		学校行事や村行事等に参加してもらうため、生涯学習カレンダーの作成配布や広報誌での周知を行った。 また、各種団体と連携し行事の参加や協力を呼びかけた。	Ⓐ ・B・C・D
総 合 評 価			Ⓐ ・B・C・D
成果と課題	生涯学習カレンダーの配布や広報誌での周知はもちろんのこと、各種団体と連携し、行事への参加や協力の呼びかけが重要である。		

重 点 施 策 名	4 情報の村内・村外への積極的な発信
-----------	--------------------

事 務 事 業		①「教育委員会だより」などの定期的な発行
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
「教育委員会だより」などの各種たよりを定期的に発行し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を積極的に発信して理解を図るとともに、学校教育や教育行政への支援・協働への関心をより高めるようにする。	毎月、広報かつらおに「教育委員会だより」を掲載し、幼稚園や小中学校、各種団体の活動の様子を発信すると共に、防災無線やチラシ等でも各種行事のPRを行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	広報かつらお等を活用して情報の発信を行うことは有効であったが、広報誌に折り込むチラシが多すぎるとの声があるので、検討が必要である。	

事 務 事 業		②特色ある教育、小規模校ならではの教育のPR
点検・評価項目	具体的実践事項	評 価
葛尾幼小中学校の特色ある教育、小規模校ならではの教育についてPRするとともに、葛尾村の行っている教育施策を村ホームページへ掲載するなど、子育て世代の村内帰還、定住促進などに努める。	毎月の広報かつらおに「教育委員会だより」を掲載し、小規模校での取り組みを発信すると共に、「葛尾には素敵な4つの愛がある」の村HP掲載や幼小中学校のHPを村HPとリンクさせてPRを行った。	Ⓐ・B・C・D
総 合 評 価		Ⓐ・B・C・D
成果と課題	広報誌等の情報発信は村民に限られているので、村HPを活用した教育施策のPRに工夫が必要である。	

事 務 事 業		③事業趣旨についての理解と啓蒙	
点検・評価項目		具体的実践事項	評 価
家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等についての「パンフレット」を作成、配付するなど、事業趣旨についての理解と啓蒙を図り、教育目標の達成に努める。		家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等について、「かつらお暮らしのガイド」等で啓蒙を行った	A・ Ⓐ ・C・D
総 合 評 価			A・ Ⓐ ・C・D
成果と課題	家庭教育や社会教育分野で取り組む重点事業等について、より啓蒙を広めるため、広報かつらおや村HPの活用する。		

5、総合評価並びに評価結果の総括

教育委員会は、首長部局から独立した合議制の執行機関で、会議で決定した教育行政に関する基本的方針のもと、教育長及び事務局職員が広範かつ専門的な教育行政事務を執行する上で重要な役割を担っています。

このため、教育委員会が立てた基本方針にそって具体的な教育行政が執行されているかどうかについて、教育委員会自らが事後チェックする体制の必要性が高いものと考えられます。また、課題や取り組みの方向性を明らかにすることによって、村民への説明責任を果たし、村民に信頼される教育行政を推進する必要があります。

このようなことから、点検評価の対象は、「教育委員会が定めた平成30年度の重点施策」とし、以下のとおり実施しました。

点検・評価については、内部での検討会や客観性や公平性を確保するため、「有識者会議」の意見聴取を行いながら、教育委員会の会議で、具体的な点検項目によって評価を行うことが実態に即した評価であろうという結論に達しました。

各点検項目の具体性や評価の客観性については、事務事業の質的实施状況の把握が必須でありますので、事務局では重点施策の点検・評価シートを作成し、具体的実践事項として詳細に示しております。

重点施策の評価については、A・Bの評価は、効果的で適切な運営が行われており成果の達成度の高いもの、Cの評価は、達成度が不十分で見直しや改善の必要があるもの、Dの評価は、事業を実施しなかったものとなっています。

こうしたことを踏まえて、総務学校教育係及び社会教育係の事務事業の具体的実践目標を点検・評価項目としました。

総務学校教育係の所管する重点施策に対しての評価は、再開している葛尾村立小・中学校における平成30年度に実施した事業に関しては、全体として一定の成果が得られたものと解しております。しかし、依然として多くの子どもたちがいまだに県内各地に避難し、幼児・児童生徒の人数が少なく、学校経営に関わる課題もあります。今後も村民の信頼に応える教育を実現するためには、創意工夫を凝らした様々な取組を積極的に展開していくことが求められております。実態を詳しく把握するとともに新たなニーズに応じた教育施策の展開を図り、責任ある教育行政の推進に努めてまいります。

社会教育係の所管する重点事業の評価は、帰村率が低い中であるにもかかわらず、多くの事業を行い一定の成果が得られたものと解しておりますが、各種事業の実施に当たっては、誰もが参加しやすい条件づくりを考えながら、改善点等をチェックし、今後の事業に反映してまいりたいと考えております。

平成30年4月に村内で再開した幼稚園、小・中学校においては、これまで以上に学校教育水準の向上を図るとともに幼・小・中連携の下、次代を担う人材育成並びに社会教育事業の充実と住民の福祉向上のため努力してまいります。